

令和7年度（2025年度）
自己推薦型選抜学生募集要項

【環境共生学部】
環境共生学科居住環境学専攻

【総合管理学部】
総合管理学科

- ・ 出願は、インターネット出願（インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出する一連の手続となります。）に限ります。
- ・ 出願に当たっては、必ず本要項及び本学入試ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」を確認してください。
- ・ 出願書類の提出は、郵送又は持参により行ってください。



熊本県立大学

目 次

1. 環境共生学部	1
1-1 入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）	2
1-2 募集人員、出願資格、選抜方法等	4
1-3 出願手続	5
1-4 受験票の準備	7
1-5 選抜方法	7
1-6 選抜予備日	9
1-7 合格発表	9
2. 総合管理学部	10
2-1 入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）	11
2-2 募集人員、出願資格、選抜方法等	12
2-3 出願手続	13
2-4 受験票の準備	15
2-5 第一次選考	16
2-6 第二次選考	16
2-7 選抜予備日	17
2-8 合格発表	17
3. 共通事項	18
3-1 受験上の注意等	19
3-2 入学手続	20
3-3 授業料（令和7年度予定）	21
3-4 他大学入試等に関する制限事項	22
3-5 合格者への学習指導について	22
3-6 成績の情報提供（開示）について	22
3-7 個人情報の取扱いについて	23
3-8 問い合わせ先	23

大学施設配置図

本要項の内容に変更が生じた場合は本学入試ホームページにてお知らせしますので、常に最新の情報をご確認ください。

本学入試ホームページ <https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>

1. 環境共生学部

1-1 入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）

（1） 熊本県立大学が求める学生

熊本県立大学は、「地域に生き、世界に伸びる」をスローガンに、豊かな教養を備え、21世紀の地域社会ひいては国際社会の発展に貢献できる、有為で創造性豊かな人材の育成に全力を注いでいます。

熊本県立大学は、文、環境共生、総合管理の3学部3研究科からなり、人文科学系、自然科学系、社会科学系の3つが有機的に結合した先進的な「集約型大学」です。また、「地域実学主義」を教育理念とし、「理論を現場に学ぶ」体験的、実践的学修方法であるフィールドワークや、地域課題解決と教育を結びつけた「もやいすと」育成プログラムなど、現場に学び実践力を育むための教育を展開する特色ある大学です。

この大学に学び、地域に根ざし世界に向かって羽ばたこうとする知的探究心旺盛な学生を求めています。

（2） 入学者選抜の実施方法

熊本県立大学は、（1）に掲げる本学が求める学生を適正に選抜するため、学部・学科の特性に応じて、各種の選抜方法を実施します。

環境共生学部

（1） 環境共生学部が求める学生

環境共生学部は、私たちと自然が共生していく際の諸問題を総合的に捉え、その方策を追求し、地域の発展と人間福祉の向上を目指すことを理念として設置され、環境共生学科のもと、環境資源学専攻、居住環境学専攻、食健康環境学専攻の3専攻で教育研究を行っています。本学部は以下のような能力を持つ学生を求めています。

- ① 環境共生学にかかわる様々な課題に関心を持つ学生
- ② 科学的、論理的思考能力を有している学生
- ③ 高等学校における教科に関してバランスのとれた基礎学力を有している学生
- ④ 理科の科目について十分な学力を有している学生
- ⑤ 英語について幅広い素養を備えている学生

さらに、入学後は、国際的な視野と自然科学・健康科学に係る高度な知識をもとに、人間活動と自然環境との共生にかかわる地域あるいは地球規模の諸問題を総合的に対処できる能力を自ら積極的に学修することによって身につけようと考えている学生を求めます。

（2） 入学者選抜の実施方法

一般選抜、自己推薦型選抜（居住環境学専攻に限る）、特別選抜を実施し、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、（1）に掲げた本学部での学修において求められる資質や能力について、総合的に評価します。

環境共生学科 環境資源学専攻

(省略)

環境共生学科 居住環境学専攻

(1) 居住環境学専攻が求める学生

居住環境学専攻は、「環境共生」の理念を前提とした環境への負荷軽減、人間の健康・福祉などの視点を重視する居住環境とそのシステムのあり方について、実践的に取り組む教育・研究を行っています。

そのために、住居から建築・都市・地域に至る住環境の全体を見据え、実体験に基づいた科学的認識能力を養成します。また、居住環境の創造に役立つようなデザイン、計画、調整、構築に関する能力に加えて、関連する社会科学的知識を養成します。

そこで、居住環境学専攻は以下のような人材を求めています。

- ① 自然を利用し、人と地球にやさしい環境をつくる技術を開発したい学生
- ② にぎわいに満ちた元気な“まち”、自然豊かで美しい“むら”をつくりたい学生
- ③ 快適な住まいや公共の建築物などの設計をめざしたい学生
- ④ 地震に強く美しい木造建築物・環境に配慮した建築物をつくりたい学生
- ⑤ 建築士として働きたい学生

本専攻への入学を希望する人は、高等学校における教科を全般的に履修した上で、学修の基礎科目となる数学と理科（できれば物理を含む二科目）については、高等学校教育の内容を十分に理解しておくことが重要です。

また、居住環境に対する興味を深め、社会性を養うために、読書や新聞を読む習慣を身につけておくことを望みます。

(2) 入学者選抜の実施方法

一般選抜、自己推薦型選抜、特別選抜を実施し、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、(1)に掲げた居住環境学専攻での学修において求められる資質や能力について、総合的に評価します。また、自己推薦型選抜や特別選抜では、将来建築関連の職業に就く場合に必要な能力と、豊かな可能性について、筆記試験では測れない他者とのコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力等も合わせて評価します。

環境共生学科 食健康環境学専攻

(省略)

環境共生学部 環境共生学科 居住環境学専攻 自己推薦型選抜

1-2 募集人員、出願資格、選抜方法等

募集人員	4名	
出願資格	<p>次の(1)～(4)のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条第1号から第5号までのいずれかに該当し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>(4) 本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者及び令和7年3月31日までに18歳に達する者</p> <p>※(4)により出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行いますので、令和6年7月12日(金)までに教務入試課入試班へ申し出てください。</p>	
選抜方法等	<p>入学者選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、提出された調査書、志願の理由書並びに本学が課す特定のテーマに関するプレゼンテーション及びその内容に関する質疑応答を含めた面接の結果を総合して行います。</p> <p>(プレゼンテーションのテーマは7ページに記載しています。)</p>	
出願期間	インターネットによる出願登録及び入学検定料支払期間	<p>令和6年9月5日(木)9時～9月13日(金)16時59分</p> <p>※インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払だけでは出願は完了しません。9月13日(金)17時までに書類の提出(必着)が併せて必要となりますので、インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払は余裕をもって行ってください。</p>
	書類提出期間	令和6年9月5日(木)9時～9月13日(金)17時(必着)
選抜期日		令和6年10月19日(土)、10月20日(日)
		<p>台風の接近等、不測の事態の発生により上記期日に試験実施が困難となった場合に備え、令和6年10月26日(土)、27日(日)を選抜予備日とします。</p>
合格発表日	令和6年11月1日(金)	

1-3 出願手続

(1) 出願方法

本学入試ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>) にアクセスし、インターネット出願（インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出（郵送又は持参）する一連の手続となります。）により出願してください。出願に当たっては、当該ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」により、出願方法に関する詳細を確認の上、行ってください。

令和6年9月13日（金）17時までに本学教務入試課入試班に到達していない出願書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。また、出願書類に不備がある場合も受理しません。

- ① 出願書類を郵送する場合は、『簡易書留・速達』郵便で発送し、令和6年9月13日（金）17時までに必着するように発送してください。

郵便事情により出願期間終了後に配達されたものは、以下の（ア）から（ウ）までの条件の全てを満たす場合に限り受理します。

【出願期限後に配達された出願書類を受理する条件】

- （ア） 『簡易書留・速達』郵便で発送されていること。
 - （イ） 令和6年9月11日（水）までの消印があること。
 - （ウ） 出願書類に不備がないこと。
- ② 持参する場合の受付時間は、9時から17時まで（12時20分から13時20分までの間を除く。）とします。（出願期間に土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。）

(2) 出願に必要な書類等

出 願 書 類 等		摘 要
出 願 に 必 要 な 書 類 等	入 学 検 定 料 (入学者選 hands 手数料)	17,000円 (別途、支払手数料が必要です。) 支払方法は、本学入試ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」をご確認ください。
	入 学 志 願 票 (入 学 願 書)	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずにA4サイズ・横様式・カラーで印刷したものを提出してください。(顔写真は、上記ガイドに記載の見本のとおりに撮ってください。) ※ 本様式(右側)の「登録内容チェックシート」で必ず内容を確認してください。
	志 願 の 理 由 書	本学入試ホームページから所定の様式をダウンロードし、拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷の上、様式に記載している注意事項に従って作成してください。 【本学入試ホームページ】 https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/
	調 査 書 等 (注)	文部科学省が定める様式により出身学校長が発行し、厳封したもの。 ※ 令和6年4月以降に発行されたものに限りです。 高等学校卒業程度認定試験(旧:大学入学資格検定)合格者は、調査書に代えて「合格成績証明書」を提出してください。
そ の 他	出 願 用 封 筒 (角 形 2 号 封 筒)	市販の角形2号封筒(A4サイズの書類が入る封筒)を用意してください。 インターネット出願サイトからダウンロードする、下記「封筒貼付用宛名シート」及び「封筒貼付用出願書類チェックシート」を貼り付け、出願書類提出の際に出願書類を封入する封筒として使用してください。
	封筒貼付用宛名シート	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 印刷後は、このシートを上記「出願用封筒」の表(おもて)面に貼り付けてください。
	封筒貼付用出願書類 チェックシート	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。上記「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードする際に、併せてダウンロードすることができます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 記載されている確認項目により出願書類に不足・不備がないことを確認した上で、チェック欄に「○」を記入し、上記「出願用封筒」の裏面に貼り付けてください。

(注) 学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修め、そのうち海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて2年以上継続して在学し、卒業(修了)した者又は令和7年3月31日までに卒業(修了)見込みの者は、調査書に代えて「最終出身学校の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書」及び「成績証明書」を提出してください(外国の学校の証明書には和訳文を添付してください)。

(3) 注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は受理しませんので、「記入漏れ」、「誤記」等には十分注意してください。
- ② 受験者は、出願手続きが済んだ後に、現住所、電話番号等に変更が生じたときは、直ちに本学教務入試課入試班に連絡してください。
- ③ 「3-4 他大学入試等に関する制限事項」及び「3-5 合格者への学習指導について」をよく読んだ上で出願してください。
- ④ いったん受理した出願書類は、理由のいかんを問わずいっさい返却しません。
- ⑤ 既納の入学検定料は、次の(ア)から(ウ)までの場合を除き、理由のいかんを問わずいっさい返還しません。
 - (ア) 出願書類等を提出しなかった場合
 - (イ) 出願書類が受理されなかった場合
 - (ウ) 二重に支払った場合

※ (ア)から(ウ)までのいずれかの場合に該当し、返還を希望する者は、本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) に連絡の上、指示のあった書類を提出してください。

なお、返還額は、本学からの振込手数料を差し引いた額とします。
- ⑥ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑦ 障がい等により受験及び修学に際して合理的配慮を希望する者は、事前に本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) に相談の上、指示のあった書類を令和6年9月5日(木)までに提出してください。

1-4 受験票の準備

受験票は、デジタル受験票(受験者自身がインターネット出願サイトからダウンロードの上、印刷し準備するもの)です。試験日の10日程度前に、ダウンロードできるようになります。ダウンロードしたデジタル受験票を、印刷(A4サイズ・カラーで印刷し、ページの拡大・縮小はしないこと。)の上、大切に保管し、試験当日に必ず持参してください。

なお、試験日の3日前となってもインターネット出願サイト上でデジタル受験票がダウンロードできない場合は、本学教務入試課入試班(TEL 096-321-6610)まで問い合わせてください。

1-5 選抜方法

特定のテーマに関するプレゼンテーション及びその内容に関する質疑応答を含めた面接

(1) プレゼンテーションのテーマ

テーマは「あなたが高校時代に取り組んできたこと、さらにそれを本学環境共生学部環境共生学科居住環境学専攻に入学後にどのように活かして、大学生活を送りたいか。また、将来、どのような進路を考えているか。」です。

新型コロナウイルス感染症対策によって中止や延期などとなった大会、資格・検定試験などについては、必要であれば、プレゼンテーションの中で「参加を予定して努力をしてきたが参加できなかった」などのように紹介

してください。なお、このことをもって入学志願者が不利益を被ることはありません。また、一步進めて、ウイルスや感染症と共存する時代ならではの取り組みをプレゼンテーションの中で紹介しても結構です。

(2) 発表時間

10分程度

(3) 日時、試験場及び配点

期 日	集合時間	集合場所	配点
令和6年10月19日(土)、 10月20日(日)	試験日の10日前までに本学入試ホームページにてお知らせします。 【本学入試ホームページ】 https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/		100点

※ 試験場の下見は、令和6年10月18日(金)の13時30分から15時30分までとします。
なお、試験場の下見の際は、試験室のある建物の中に入ることはできません。

(4) 採点・評価基準

プレゼンテーションと質疑応答を合わせて、特に意欲を重視し、論理的思考力、表現力、理解力をみます。

(5) プレゼンテーションにおける留意事項

- ① プレゼンテーションは、パソコンを使用して行うことができます(使用するか否かは受験生の自由です。)。パソコンを使用して行う場合、プロジェクターとスクリーンは本学で用意します。パソコンは、自分のパソコンを持参して使用しても、本学で用意したパソコンを使用しても結構です。

なお、本学で用意するパソコンのOSはWindows11又はWindows11 Pro、ソフトは「PowerPoint 2019」(Office Professional Plus 2019)です。

データが正常に表示されない場合は、印刷物によるプレゼンテーションを行ってまいりますので、使用するデータの印刷物を必ず4部程度持参してください。また、このプレゼンテーションに使用するデータの印刷物は、面接官への配布資料として活用しますので、必ず用意してください。

【自分のパソコンを使用する場合】

- ・プロジェクターとの接続ケーブル変換コネクタ等、必要なものを自分で用意してください。
なお、本学で用意するプロジェクターの接続端子はHDMI(タイプA・標準サイズ)です。
- ・機器トラブルの発生に備え、必ずPower Point形式とPDF形式の計2つのデータをUSBメモリー等に保存し、持参してください。

なお、作成・保存したデータは、事前に、当日使用する自分のパソコンで正常に表示されることを必ず確認するとともに、それ以外のパソコンでも正常に表示されることを必ず確認してください。試験当日、自分のパソコンでは表示されないトラブルが発生し本学が用意するパソコンであれば表示されるときには、本学で用意するパソコンを使用していただきます。

- ・持参するUSBメモリー等は、事前にウイルスチェックを行い、安全性を確認してください。

【本学で用意するパソコンを使用する場合】

- ・データは、必ずPower Point 形式とPDF形式の計2つをUSBメモリー等に保存し、持参してください。

なお、作成・保存したデータは、事前に、他のパソコンでも正常に表示されることを必ず確認してください。

- ・持参するUSBメモリー等は、事前にウイルスチェックを行い、安全性を確認してください。

- ② プレゼンテーションの際には、高校時代に制作もしくは製作した作品や図面、ポスター、スケッチ、絵画等を、または高校時代に取り組んだ成果等を持参しても結構です。また、プレゼンテーションの際には、ポートフォリオ（紙ばさみ）形式でまとめたものや手書きのポスターや資料等を持参しても結構です（これらを持参するか否かは受験生の自由です。）。

1-6 選抜予備日

台風の接近等、不測の事態の発生により試験実施が困難となった場合に備え、令和6年10月26日（土）、27日（日）を選抜予備日とします。当初予定していた選抜期日（4ページに記載）に試験が実施できないおそれが生じた場合は、本学ホームページ（<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/>）に掲載しますので必ず確認してください。

1-7 合格発表

(1) 日時

令和6年11月1日（金）13時30分

(2) 方法

本学本部棟前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書を送付します。

なお、電話、メール等による問い合わせには応じません。

また、合格者の受験番号については、本学本部棟前に掲示した後、参考までに本学ホームページに掲載します。

本学ホームページアドレス	https://www.pu-kumamoto.ac.jp/
--------------	---

2. 総合管理学部

2-1 入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）

（1） 熊本県立大学が求める学生

熊本県立大学は、「地域に生き、世界に伸びる」をスローガンに、豊かな教養を備え、21世紀の地域社会ひいては国際社会の発展に貢献できる、有為で創造性豊かな人材の育成に全力を注いでいます。

熊本県立大学は、文、環境共生、総合管理の3学部3研究科からなり、人文科学系、自然科学系、社会科学系の3つが有機的に結合した先進的な「集約型大学」です。また、「地域実学主義」を教育理念とし、「理論を現場に学ぶ」体験的、実践的学修方法であるフィールドワークや、地域課題解決と教育を結びつけた「もやいすと」育成プログラムなど、現場に学び実践力を育むための教育を展開する特色ある大学です。

この大学に学び、地域に根ざし世界に向かって羽ばたこうとする知的探究心旺盛な学生を求めています。

（2） 入学者選抜の実施方法

熊本県立大学は、（1）に掲げる本学が求める学生を適正に選抜するため、学部・学科の特性に応じて、各種の選抜方法を実施します。

総合管理学部 総合管理学科

総合管理学部は、社会的諸課題を正しく捉え、それを実践的に解決していくことを学ぶ社会科学系の学部です。社会的諸課題を解決していく実践的な人材養成に向けて、学部の入学者受け入れ方針を次のように定めます。

（1） 学部が求める学生

- ① 社会の諸課題に興味を持ち、それを解決していこうとする意欲と態度を備えている人
- ② 課題解決のために、他者と協調的に活動していける人
- ③ 課題を正しく把握するために、多様な視点で柔軟に考えていける人
- ④ 多様な知識とスキルから成る総合管理を学ぶために、高校までの幅広い基礎学力を持っている人

（2） 入学者選抜の実施方法

（1）に掲げる学部が求める学生を適正に選抜するため、「一般選抜」、「自己推薦型選抜」、「特別選抜」において多角的な評価視点を取り入れた選抜方法を実施します。

総合管理学部 総合管理学科 自己推薦型選抜

2-2 募集人員、出願資格、選抜方法等

募集人員	50名	
出願資格	<p>次の(1)～(4)のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条第1号から第5号までのいずれかに該当し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>(4) 本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者及び令和7年3月31日までに18歳に達する者</p> <p>※(4)により出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行いますので、令和6年7月12日(金)までに教務入試課入試班へ申し出てください。</p>	
選抜方法等	<p>入学者選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、本学が行う総合問題試験※並びに面接の結果及び提出された自己推薦書を総合的に評価して行います。</p> <p>(1) 第一次選考 総合問題試験※により選考を行います。</p> <p>(2) 第二次選考 第一次選考に合格した者に対して面接を行うとともに、提出された自己推薦書の書類選考を行い、第一次選考の結果を合わせた総合評価により選考を行います。</p> <p>※「総合問題試験」については、16ページ「2-5 第一次選考」によります。</p>	
出願期間	インターネットによる出願登録及び入学検定料支払期間	<p>令和6年9月5日(木)9時～9月13日(金)16時59分</p> <p>※インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払だけでは出願は完了しません。9月13日(金)17時までに出願書類の提出(必着)が併せて必要となりますので、インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払は余裕をもって行ってください。</p>
	出願書類提出期間	令和6年9月5日(木)9時～9月13日(金)17時(必着)
選抜期日	第一次選考	令和6年10月19日(土)
	第二次選考	令和6年10月20日(日)
	<p>台風の接近等、不測の事態の発生により上記期日に試験実施が困難となった場合に備え、令和6年10月26日(土)、27日(日)を選抜予備日とします。</p>	
合格発表日	令和6年11月1日(金)	

2-3 出願手続

(1) 出願方法

本学入試ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>) にアクセスし、インターネット出願（インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出（郵送又は持参）する一連の手続となります。）により出願してください。出願に当たっては、当該ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」により、出願方法に関する詳細を確認の上、行ってください。

令和6年9月13日（金）17時までに本学教務入試課入試班に到達していない出願書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。また、出願書類に不備がある場合も受理しません。

- ① 出願書類を郵送する場合は、『**簡易書留・速達**』郵便で発送し、令和6年9月13日（金）17時までに必着するように発送してください。

郵便事情により出願期間終了後に配達されたものは、以下の（ア）から（ウ）までの条件の全てを満たす場合に限り受理します。

【出願期限後に配達された出願書類を受理する条件】

- （ア） 『**簡易書留・速達**』郵便で発送されていること。
- （イ） 令和6年9月11日（水）までの消印があること。
- （ウ） 出願書類に不備がないこと。

- ② 持参する場合の受付時間は、9時から17時まで（12時20分から13時20分までの間を除く。）とします。（出願期間に土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。）

(2) 出願に必要な書類等

出 願 書 類 等		摘 要
出 願 に 必 要 な 書 類 等	入 学 検 定 料 (入学者選抜手数料)	17,000円(別途、支払手数料が必要です。) 支払方法は、本学ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」をご確認ください。
	入 学 志 願 票 (入 学 願 書)	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずにA4サイズ・横様式・カラーで印刷したものを提出してください。(顔写真は、上記ガイドに記載の見本のとおりにご撮影ください。) ※ <u>本様式(右側)の「登録内容チェックシート」で必ず内容を確認してください。</u>
	自 己 推 薦 書	本学入試ホームページから所定の様式をダウンロードし、拡大・縮小はせずにA4サイズ・片面で印刷の上、様式に記載している注意事項に従って作成してください。 【本学入試ホームページ】 https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/ 新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期等となった大会や資格・検定試験等に参加するための努力のプロセス等を含めて記載しても構いません。
	調 査 書 等 (注)	文部科学省が定める様式により出身学校長が発行し、厳封したもの。 ※ 令和6年4月以降に発行されたものに限りません。 高等学校卒業程度認定試験(旧:大学入学資格検定)合格者は、調査書に代えて「合格成績証明書」を提出してください。
そ の 他	出 願 用 封 筒 (角 形 2 号 封 筒)	市販の角形2号封筒(A4サイズの書類が入る封筒)を用意してください。 インターネット出願サイトからダウンロードする、下記「封筒貼付用宛名シート」及び「封筒貼付用出願書類チェックシート」を貼り付け、出願書類提出の際に出願書類を封入する封筒として使用してください。
	封筒貼付用宛名シート	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 印刷後は、このシートを上記「出願用封筒」の表(おもて)面に貼り付けてください。
	封筒貼付用出願書類 チェックシート	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。上記「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードする際に、併せてダウンロードすることができます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 記載されている確認項目により出願書類に不足・不備がないことを確認した上で、チェック欄に「○」を記入し、上記「出願用封筒」の裏面に貼り付けてください。

(注) 学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修め、そのうち海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて2年以上継続して在学し、卒業(修了)した者又は令和7年3月31日までに卒業(修了)見込みの者は、調査書に代えて「最終出身学校の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書」及び「成績証明書」を提出してください(外国の学校の証明書には和訳文を添付してください)。

(3) 注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は受理しませんので、「記入漏れ」、「誤記」等には十分注意してください。
- ② 受験者は、出願手続きが済んだ後に、現住所、電話番号等に変更が生じたときは、直ちに本学教務入試課入試班に連絡してください。
- ③ 「3-4 他大学入試等に関する制限事項」及び「3-5 合格者への学習指導について」をよく読んだ上で出願してください。
- ④ いったん受理した出願書類は、理由のいかんを問わずいっさい返却しません。
- ⑤ 既納の入学検定料は、次の(ア)から(ウ)までの場合を除き、理由のいかんを問わずいっさい返還しません。
 - (ア) 出願書類等を提出しなかった場合
 - (イ) 出願書類が受理されなかった場合
 - (ウ) 二重に支払った場合

※ (ア)から(ウ)までのいずれかの場合に該当し、返還を希望する者は、本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) に連絡の上、指示のあった書類を提出してください。

なお、返還額は、本学からの振込手数料を差し引いた額とします。
- ⑥ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑦ 障がい等により受験及び修学に際して合理的配慮を希望する者は、事前に本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) に相談の上、指示のあった書類を令和6年9月5日(木)までに提出してください。

2-4 受験票の準備

受験票は、デジタル受験票(受験者自身がインターネット出願サイトからダウンロードの上、印刷し準備するもの)です。試験日の10日程度前に、ダウンロードできるようになります。ダウンロードしたデジタル受験票を、印刷(A4サイズ・カラーで印刷し、ページの拡大・縮小はしないこと。)の上、大切に保管し、試験当日に必ず持参してください。

なお、試験日の3日前となってもインターネット出願サイト上でデジタル受験票がダウンロードできない場合は、本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) まで問い合わせてください。

2-5 第一次選考

(1) 日時、試験場及び配点

期 日	科目等	集合時間	試験時間	集合場所・試験室	配点
令和6年10月19日(土)	総合問題 ※	9:10まで	9:30~11:30 (120分間)	当日、学内大ホール前に掲示します	200点

※ 総合問題…本学のアドミッション・ポリシーに基づき、次の内容により基礎学力を測定します。

- ① 現代の社会に関する知識 現在の社会情勢、時事問題を読み取り、表現する力をみます。
- ② 文章の読解力・漢字認識力・表現力 書籍、論文、新聞記事等の文章について、その一部の文意を理解し表現する力、漢字を読み書きする力をみます。
- ③ 英文の読解力 英語の書籍、論文、新聞記事等の文章について、その一部の文意を理解し表現する力、単語を理解する力をみます。
- ④ 統計等の資料の理解力 社会問題に関する資料(表、グラフ等)を読み取る力をみます。

※ 試験場の下見は、令和6年10月18日(金)の13時30分から15時30分までとします。
なお、試験場の下見の際は、試験室のある建物の中に入ることはできません。

(2) 採点・評価基準

基礎的な読解力、論理的思考力、表現力をみます。

(3) 選考結果の発表

令和6年10月20日(日)9時から本学本部棟前に第一次選考の合格者の受験番号を掲示します。第一次選考の合格者は、同日に実施される第二次選考(面接)を受験することができます。

2-6 第二次選考

第一次選考合格者を対象に自己推薦書の内容を踏まえた面接を実施し、第一次選考の結果を合わせて総合評価を行います。

なお、調査書については、面接の参考資料として使用します。

(1) 面接日時、試験場

期 日	集合時間	集合場所
令和6年10月20日(日)	第一次選考の合格発表の際にお知らせしますが、実施時間は12時30分頃~18時30分頃を予定しています。なお、進行状況によっては終了時間が18時30分を過ぎることもありますので、帰りの交通手段・移動の時間は余裕をもってお考えください。	

(2) 採点・評価基準

面接においては、自己推薦書の内容も踏まえ、志願者は総合管理学部のアドミッション・ポリシーに合致するような人材であるか、志願者の本学で学ぶことへの意欲はどの程度か、志願者の本学入学後あるいは本学卒業後の目標はどの程度明確か、といった項目を中心に評価を行い、意欲、表現力、理解力をみます。

(3) 配点

第二次選考の配点は 400 点とし、その内訳は、第一次選考（総合問題）：200 点、自己推薦書の内容を踏まえた面接：200 点とします。

2-7 選抜予備日

台風の接近等、不測の事態の発生により試験実施が困難となった場合に備え、令和6年10月26日（土）、27日（日）を選抜予備日とします。当初予定していた選抜期日（12 ページに記載）に試験が実施できないおそれが生じた場合は、本学ホームページ（<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/>）に掲載しますので、必ず確認してください。

2-8 合格発表

(1) 日時

令和6年11月1日（金）13時30分

(2) 方法

本学本部棟前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書を送付します。

なお、電話、メール等による問い合わせには応じません。

また、合格者の受験番号については、本学本部棟前に掲示した後、参考までに本学ホームページに掲載します。

本学ホームページアドレス	https://www.pu-kumamoto.ac.jp/
--------------	---

3. 共通事項

3-1 受験上の注意等

- (1) 受験者は、本選抜で志願する学部・学科・専攻が指定する教科・科目等を全て受験しなければなりません。それらの教科・科目等を1つでも受験しなかった受験者は失格とし、合否判定の対象外となります。
- (2) 集合時間までに指定の席につき、受験票を机の右上に置いて監督者に見えるようにしておいてください。
- (3) 受験票は必ず携帯してください。また、所持品は携帯し、監督者の指示する場所に置いてください。
- (4) 試験当日、受験票を忘れた場合は、速やかに試験実施本部へ申し出てください。
- (5) 学力試験、小論文及び総合問題の試験中、机の上に置くことができるものは、受験票、黒鉛筆(H, F, HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、鉛筆キャップ、シャープペンシル(黒い芯に限る。)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)、時計(辞書、電卓、検索等の機能があるものや、それらの機能の有無の判別がしづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から取り出したもの。)とします。
- (6) 携帯電話・スマートフォンは、試験室に入る前に電源を切ってから、かばんに入れておいてください。また、これらを時計として使用することはできません。
- (7) アラームや時報機能のついた時計は、試験室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除してください。
- (8) 学力試験、小論文及び総合問題の試験開始後20分を経過すると入室を認めません。
- (9) 試験時間中は、原則として退室を認めません。
- (10) 次の行為を行った者は、不正行為を行ったものとみなし、失格とします。失格となった場合、本選抜のそれ以後の受験はできなくなります。また、不正行為については、警察に被害届を提出する場合があります。
 - ① 出願書類や解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。(出願時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入する等。)
 - ② カンニングをすること。(試験の教科・科目に関係するメモやコピー等を机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の受験者その他の本人以外の者から答えを教わること等。)
 - ③ 他の受験者その他の本人以外の者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ④ 試験問題や、試験問題の解き方、解答を、その試験時間が終了する前に外部に流出させること。
 - ⑤ 配布された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - ⑥ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑦ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ⑧ 試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - ⑨ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類(これらに接続するイヤホンを含む。)を使用すること。
 - ⑩ 解答終了の指示に従わず、解答を続けること。また、解答終了の指示後に許可なく鉛筆や消しゴムを持っていたりすること。

(11) 次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合は、失格とします。失格となった場合、本選抜のそれ以後の受験はできなくなります。

- ① 試験時間中に、次のものをかばん等にしまわず、机の上に置いたり、身に付けていたり手に持っていたりすること。
 - ・教科書、参考書、辞書等の書籍類
 - ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
 - ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類（これらに接続するイヤホンを含む。）
 - ・その他、使用を許可されていないもの
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音等。）を長時間鳴らす等、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(12) 上履きは不要です。

(13) 引率者（保護者、高校の先生等）は、控室として講義棟1号館1階学生ロビーを利用できます。

(14) 自家用車による送迎で来学する場合は、大学構内一方通行を遵守し、案内表示に従って走行してください。車両の混雑を避けるため、送迎後は速やかに大学構内から退出いただくようお願いします。

なお、学内に駐車される場合は南駐車場をご利用いただけますが、南駐車場が満車の場合は駐車できません。（背表紙裏面の大学施設配置図を参照のこと。）

3-2 入学手続

入学手続として、インターネットによる入学手続情報登録及び入学金の支払の後、入学手続書類の提出（郵送又は持参）が必要です。また、入学手続の詳細は、合格通知書とともにお送りする書類によりお知らせします。

(1) 手続期間

合格通知書到着後 から 令和6年11月11日（月）17時00分 まで（**必着**）

(2) 提出書類

不備のないよう確認の上、次の書類を提出してください。

- ① 宣誓書
- ② 保証書
- ③ 住民票

県内生については、入学者が生計を一にする世帯の主たる生計維持者及びその世帯全員の住民票が必要

です（県外生は不要）。

（注）県内生とは、入学者が生計を一にする世帯の主たる維持者が令和6年11月11日の6ヶ月前（令和6年5月11日）から引き続き熊本県内に住所を有する場合をいいます。

（3）書類の提出方法

郵送又は持参によること。

- ① 郵送・持参を問わず、令和6年11月11日（月）の17時までに到達していない入学手続書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。また、不備がある場合も受理しません。
- ② 郵送する場合は、『簡易書留・速達』郵便で発送するものとし、手続期間中に**必着**するようにしてください。
- ③ 持参する場合の受付時間は、9時から17時まで（12時20分から13時20分までの間を除く。）とし、土曜日、日曜日、祝日は受付を行いません。

（4）書類の提出先

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号
熊本県立大学教務入試課入試班
TEL 096-321-6610

（5）入学金（令和6年度（2024年度）現行）

次に掲げる金額を、合格通知書とともにお知らせする入学手続の詳細に従って支払ってください。

なお、いったん支払われた入学金は、入学手続をしなかった場合を除き、理由のいかんを問わず返還しません。

区 分	区分の詳細	入学金
県 内 生	上記②③（注）を参照してください。	207,000円
県 外 生	県内生以外の者	414,000円

3-3 授業料（令和7年度予定）

年 額：535,800円（各期267,900円×2期）

（注1）在学中に授業料額及び納付期日等の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

（注2）授業料減免制度については、本学ホームページをご覧ください。

（注3）経済的理由等により、期限までに納付することが困難な場合には、徴収猶予許可又は月額による納付の許可を受ける事ができます。詳しくは、入学後に事務局総務課にご相談ください。

3-4 他大学入試等に関する制限事項

- (1) 本選抜に合格し、入学手続を完了した者は、国公立大学の一般選抜を受験しても合格者にはなりません。
- (2) 本選抜における志願者は、不合格となった場合に備えて、本学及び他の国公立大学の一般選抜（※）及び一般選抜以外の選抜（学校推薦型選抜等）に出願することができます。

※ 本学及び他の国公立大学の一般選抜では、分離分割の前期日程・後期日程又は公立大学中期日程において、それぞれ1つずつ、合計3つまでの大学・学部併願することができます。

3-5 合格者への学習指導について

本選抜に合格し入学手続を完了した者については、令和7年4月の入学までの間に、本学学部教員による学習指導を行います。出身高等学校等と連携しながら入学後のカリキュラムを考慮した指導を行いますので、指導教員の指示に従い、必ず取り組んでください。

なお、学習指導の方法・内容については、入学手続完了後、合格者各人に対し連絡します。学習指導の内容によっては、教材費が必要なこともありますので、あらかじめご了承ください。

3-6 成績の情報提供（開示）について

(1) 提供する情報

得点 各試験科目等の総得点

順位 不合格者のみ情報提供で、不合格者が10名以上の場合に限りランク表示をします。

ランクは、不合格者を成績順に3ランク（上位1/3がA、中位1/3がB、下位1/3がC）に区分しています。

(2) 情報提供期間及び時間

令和6年11月5日（火）から12月4日（水）まで

（注）受付時間は、9時から17時まで（12時20分から13時20分までの間を除く。）とし、土曜日、日曜日、祝日は受付を行いません。

(3) 提供依頼方法及び場所

入学試験を受験した本人が、本学の教務入試課窓口にて情報提供を希望する旨を申し出てください（代理人への情報提供はできません）。その際、本人確認のため、本学受験票を持参してください。

なお、受験票がダウンロードできない場合は、教務入試課入試班（TEL:096-321-6610）まで問い合わせてください。

3-7 個人情報の取扱いについて

出願書類や入学手続に関して本学が知り得た個人情報及び入学試験の成績や結果に関する個人情報につきましては、個人情報の保護に関する法律に基づき、適正な管理を行っています。

これらの個人情報は、国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、本選抜の合格及び入学手続等に関する氏名等の個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。この他、本学における入学者選抜業務、入学手続、入学後の学籍・学生生活関係業務及び統計資料作成のために利用し、他の目的への利用や本学以外の者への提供は行いません。

3-8 問い合わせ先

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号
熊本県立大学教務入試課入試班
TEL 096-321-6610



熊本県立大学

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号

TEL. 096-321-6610 (教務入試課入試班直通)

FAX. 096-383-2364

<https://www.pu-kumamoto.ac.jp>

E-mail: nyusi@pu-kumamoto.ac.jp